

4) 受託業務

幸喜 淳¹・宮城奈々¹・久場まゆみ¹・鶴田 大¹
・幸喜明子¹・嘉手苺なつき¹・高嶺瑞貴¹

キーワード：琉球王国文化遺産集積・再興事業 模造復元 発信 首里城復興基金 琉球古刺繍

1. 琉球王国文化遺産集積・再興事業 復元製作・発信委託業務（継続/3年目）

1) 実施体制

本業務は、当財団・株式会社国建・株式会社MA2の三社による共同企業体として実施した。

分野ごとに主担当と副担当を配置し、監修委員（各分野3名、発信5名）による指導のもと、再委託業者（計32業者）と連携して模造復元製作を推進した。

また、外部調査機関（東京文化財研究所等）および輸送・調査補助業者と連携し、調査・製作環境の整備を行った。

発注者：沖縄県立博物館・美術館

受託者：当財団・(株)国建・(株)MA2studio

分野主担当：

幸喜 淳¹（絵画）、幸喜明子¹（木彫）、
鶴田 大¹（陶芸）、宮城奈々¹（染織）、
嘉手苺なつき¹（楽器）
松下 温²（発信）、照屋勝秀³（金工、
漆工）、和宇慶朝太郎³（石彫）

2) 業務内容

(1) 模造復元製作に係る契約・調整および進捗管理

本年度は、8分野の模造復元製作業務および発信業務を実施した。

- ・ 模造復元製作に係る19業者との契約を締結した。
- ・ 発注者との工程会議を月1回程度（計9回）実施し、進捗管理に関する報告を行った。
- ・ 監修者会議を2回、ワーキング会議を1~4回、全体会を1回、報告会を1回実施した。
- ・ 各会議資料の作成、議事録作成および関係者への共有を行った。
- ・ 模造復元対象資料および参考資料調査に関する調整・申請・立合いを行った。（写真1-4）
- ・ 必要に応じて美術品取扱専門事業者による輸送・調査補助の手配を実施した。
- ・ 製作者への技術的支援および製作管理を行った。

(2) 発信・広報および記録

- ・ 模造復元製作の記録撮影を行い、SNSで発信した。
- ・ 全体会、報告会、その他講演会の記録撮影を行った。
- ・ 監修者会議およびワーキング会議の調整および資料作成、議事録作成等を行った。

(3) 業務完了報告書および納品物

ア) 業務完了報告書

- ・ 再委託申請書、会議録、支払い証拠書類等を取りまとめた報告書を作成した。
- ・ デジタルデータ一式を含め保存した。

イ) 納品物

- ・ 模造復元に係る試作成果物
- ・ 製作者による模造復元報告書
- ・ 発信関係報告書
- ・ デジタルデータ一式（HDD）

3) 今年度の成果

今年度は、9分野において模造復元製作業務を実施し、以下の成果を得た。

- ・ 32業者との契約締結により製作体制を構築した。
- ・ 工程会議（月1回程度）、監修者会議2回、ワーキング会議、全体会を実施し、監修体制および進捗管理体制を確立した。
- ・ 対象資料および参考資料の調査調整、輸送・調査補助の手配を適切に実施した。
- ・ 議事録作成・共有、旅費・報償費の支払い等の業務を適切に遂行した。
- ・ 試作成果物、製作者報告書、発信関係報告書およびデジタルデータ一式を取りまとめ、事業完了報告書として納品した。

2. 首里城復興基金事業 製作検討業務（継続/3年目）

1) 契約概要

発注者：株式会社 国建

受託担当者：宮城奈々¹、幸喜明子¹

期間：令和7年5月14日~

令和8年3月31日

¹琉球文化財研究室、²株式会社 MA2studio、³株式会社 国建

2) 業務内容

(1) 仕様・製作方針の検討支援

- ・ 刺繍製作の仕様および製作方針の決定を支援。
- ・ 県内外に分散する製作拠点の監修に参加。
- ・ 刺繍部分における完成までの記録

(2) 染織 WG 会議

- ・ 5月・10月・12月の3回開催（資料作成補助および会議出席）

(3) 監修の立会いおよび記録作成

- ・ 県外監修：京都2回（写真5）、長崎1回（写真6）に立会った。
- ・ 県内外での記録撮影（県外3回）立会い。

(4) 製作進捗管理

刺繍製作者との進捗共有のためのクラウド管理。

- ・ 月1回（計11回）の定例進捗報告。

(5) 打ち合わせ・協議

- ・ 事務局内（県復興課・国建・財団）の打合せ、および製作者との協議を実施（6回）。

3. 外部評価委員のコメント

財団の蓄積やマンパワーを活かした事業である。

（高良倉吉研究顧問）



写真-1 絵画部会の資料調査の様子



写真-2 木彫部会の資料調査の様子



写真-3 陶芸部会の資料調査の様子



写真-4 染織部会の資料調査の様子



写真-5 龍文の監修（京都）



写真-6 龍文および瑞雲の監修と撮影（長崎）